

令和5年度 世界アルツハイマーデー&月間 取組事例報告シート

(あて先) 日本図書館協会 認知症バリアフリー図書館特別検討チーム
メールアドレス: djla@jla.or.jp

自治体名	都道府県	埼玉県	市区町村	川口市								
図書館名	川口市立中央図書館											
連携先 該当に○→	<input type="radio"/>	庁内他部署 (右記に連携先名を記入)	川口市役所 長寿支援課									
		その他 (右記に連携先名を記入)										
取組	展示				配布物			その他				
	資料	パネル	POP(本の紹介文)	その他	チラシ・パンフレット	ブックリスト・パスファインダー	その他	市民向け講座	映画会	職員向け研修	新聞等のメディア取材	その他
該当に○→ (ドロップダウン)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>		<input type="radio"/>				

内容

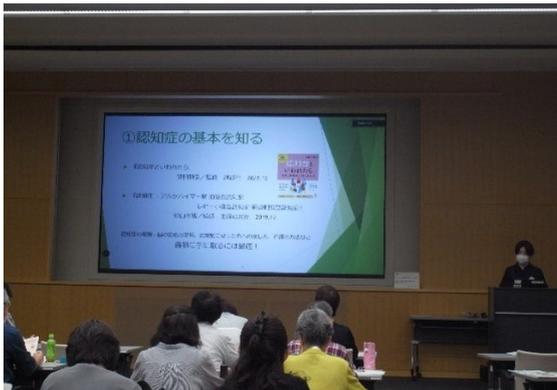
講座名: 認知症サポーター養成講座
 日時: 2023年9月29日(金) 13時30分~15時30分
 会場: 川口市立映像・情報メディアセンター メディアセブン(中央図書館と同一の建物内7階)
 主催: 川口市役所長寿支援課
 参加者: 会場参加 37名 オンライン参加 11名
 内容: 長寿支援課職員、認知症高齢者相談所員が講師となり、認知症を正しく理解し、認知症の方やその家族を温かく見守る応援者(認知症サポーター)になってもらうための基礎講座。
 図書館職員はブックリストを作成・配布し、講座の中で、認知症に関する本の紹介(ブックトーク形式)を行った。

特別展示: 図書館で知る認知症
 期間: 2023年9月16日(土)(認知症サポーター養成講座に合わせて)~9月30日(土)
 場所: 川口市立中央図書館5F 特別展示コーナー
 主催: 川口市立中央図書館
 内容: 認知症サポーター養成講座で紹介した図書他、認知症に関する図書を「本人の体験記」「介護の方法」など5つのテーマに分けて展示を行った。期間内で120冊以上の貸出があった。

認知症高齢者相談会
 期間: 2023年9月27日(水)~9月29日(金) (27,28日:10時30分~15時、29日:13時~16時30分)
 場所: 川口市立中央図書館5F入口 エレベーターホール
 主催: 川口市役所長寿支援課
 内容: 立ち寄った方を対象に、もの忘れに関する相談や認知症チェックを実施するなど、認知症の啓発・相談を行った。

※写真(展示内容等)は、こちらに貼付けてください。

チラシ等の作成物は3ページ目に貼付け欄があります。





令和5年9月 川口市立中央図書館

図書館で知る **認知症**

認知症は誰にでも起こりうる身近な病気です。2025年には、65歳以上の高齢者の5人に1人が認知症になるとも言われています。
川口市立図書館では、認知症について正しく理解をしていただくために様々な図書所蔵しております。ぜひご利用ください。

書影

①認知症の基本を知る

★『認知症といわれたら』 栗田雅弘/監修 講談社 2022.12

★『認知症：アルツハイマー病 血管性認知症 レビ小体型認知症 前頭側頭型認知症』 杉山孝博/監修 主婦の友社 2019.12

②認知症の方の気持ちを知る

★『チェックリスト式認知症高齢者の心がわかる本』 平澤秀人/著 講談社 2022.10

★『なぜ、認知症の人は家に帰りがたがるのか』 恩蔵詢子, 永島 徹/著 中央法規出版 2022.7

③認知症の方の声を聴く

★『私は誰になっていくの？：アルツハイマー病者からみた世界』 クリスティーン・ボーデン/著 松垣陽子/訳 クリエイティブかもがわ 2003.10
※クリスティーン・ボーデンの名前の著作もあり

★『認知症になっても人生は終わらない：認知症の私が、認知症のあなたに贈ることば』 認知症の私たち/著 harunosora 2017.4

★『ボクはやっと認知症のことがわかった』 長谷川和夫, 猪熊律子/著 KADOKAWA 2019.12

④認知症の方を介護する方法を知る

【言葉のかけ方】

★『認知症の人がバツと笑顔になる言葉かけ』 右馬埜節子/著 講談社 2019.3

【食事の工夫】

★『絵で見てわかる認知症「食事の困った!」に答えます』 菊谷武/著 女子栄養大学出版部 2015.8

★『認知症の食事ケアとともに笑顔の毎日ごはん』 山口晴保/監修 大越郷子/料理制作 主婦と生活社 2016.7



認知症サポーター養成講座

～認知症になっても安心して暮らせるまちを目指して～

《認知症サポーターとは》

認知症について正しく理解し、認知症の方と家族を温かく見守る応援者です。認知症の方も、住み慣れたまちで自分らしく暮らし続けることができる社会を実現するため、多くの理解者が必要としています。あなたも認知症サポーターになりませんか？



認知症サポーター養成講座修了者には認知症サポーター証を配布いたします。



【日 時】令和5年9月29日（金）
午後1時30分から午後3時30分まで
（受付 午後1時15分～）

【会 場】川口市メディアセブン（キューボ・ラ7階）
プレゼンテーションスタジオ（裏面地図参照）

【受 講 料】無料

【対 象】市内在住・在勤のかた

【定 員】80人（会場40名、オンライン40名）

※オンライン受講の場合、インターネットを利用できる環境が必要となります。

【申込方法】

I. はがきでの申し込み

1.氏名(フリガナ)、2.住所(在勤・在学のかたは所在地住所)、3.電話番号、
4.参加方法の希望番号 (①会場希望、②オンライン希望、③どちらでも可) を記載
宛て先：〒332-8601 川口市青木2-1-1

川口市役所長寿支援課「認知症サポーター養成講座」担当

II. 市ホームページでの申し込み

はがき、市のホームページからの申し込みともに9月31日（木）まで
申し込み結果は、9月20日までに申込者全員へ通知いたします。

問い合わせ先

川口市長寿支援課 地域ケア係 ☎048-271-9745



川口市ホームページ